

一幸建設株式会社様

豊橋商工会議所 第13回環境経営賞

優秀賞

本社ビル ZEB改修工事

【表彰理由】

一幸建設株式会社は建設業・不動産業を手掛けている会社である。

同社は、今回、建設業のノウハウを活かし、本社ビルをZEB改修することにより環境負荷を減らし、ZEB Readyを達成した。

一般的に、改修工事による建築物のZEB化は極めて困難と言われている。そうした中で同社は、既存設備を生かして無駄な設備更新を行わずに廃棄物を減らしながら、改修物件として効率の良い省エネ方法を模索した。具体的には、既存の窓や仕上げを残したままその上から断熱材や内窓（二重サッシ）を施すことで、改修による廃棄物の量を抑えつつ、断熱性能の向上を徹底した。また、高効率空調設備やロスナイ換気の導入、人感センサ型LED照明への変換などにより省エネにも取り組んだ。その結果、既存建築物から約30%程度の一次エネルギー消費量を削減した。さらに、太陽光パネルを設置し、創エネ+省エネで建築物省エネルギー性能表示制度（BELS）の五つ星認証を取得するとともに、BEI値（設計一次エネルギー消費量を基準一次エネルギー消費量で除した値）を0.78から0.49に抑えたことで ZEB Readyを達成した。

なお、本事業では外壁内部を断熱材（硬質発砲ウレタン）で充填して空調負荷を抑制したが、この改修方法は今後、重量鉄骨の建物の断熱性能の改善策の基準になる可能性がある。

同社はまたZEBショールームを設けることで、地域に対してZEB改修についての情報を発信し、社会全体でのZEB化を図っている。今後、既存建築物の改修によるZEB化を事業化することも検討している。

上述のとおり同社の取組はZEBに対する認知・理解度を底上げするものであり、また実体験に基づいたZEB改修事業を進めることで地域のカーボンニュートラル促進の一助となることが大いに期待される。

以上の理由から、本事業に「豊橋商工会議所 環境経営賞 優秀賞」を贈り、顕彰する。

令和7年3月26日

豊橋商工会議所 環境経営賞 審査委員長
稲垣 隆司

